

第1章 環境基本計画の目標

1 基本的考え方

私たちは、これまで便利さを求めるあまり、人類の生存基盤である地球環境にまで影響を与え続けていることに気づきました。自然を損なわずに、現在および将来の市民が、健康で安全な生活を営むことのできる良好な環境を確保するため、羽村市の市民・事業者・市が協力し、

川や緑を守り育て、水や空気や土を汚さず、

健康で安全に暮らし続けられるまち 羽村

を目指します。



2 環境基本計画の目標

羽村市環境基本計画の基本的考え方である「**川や緑を守り育て、水や空気や土を汚さず、健康で安全に暮らし続けられるまち 羽村**」を実現するために、5つの環境目標を設定します。

1. 環境への負荷の少ない、公害のないまち

市民一人ひとりが環境の大切さを考え、大気汚染・水質汚濁・土壌汚染・騒音・地盤沈下など公害がなく、環境への負荷の少ないまちを目指します。

2. ごみの発生を抑制し、資源化を積極的に進め、循環型社会を目指すまち

「大量生産・大量消費・大量廃棄」の社会構造やライフスタイルを見直し、市民・事業者・市がそれぞれの立場でごみの減量に努めるとともに、資源化を積極的に進め、環境負荷が少なく、次世代へ繋げる循環型社会の構築を目指します。

3. 多摩川を守り、緑を育て、歴史と文化を大切にするまち

市街地に残された緑や多摩川を保全し、そこに生息する多様な生物と共生し、羽村の歴史や文化など、先人の残した遺産を保護しながら、自然と調和した緑と歴史を大切にするまちを目指します。

4. 地球環境を大切にするまち

地球温暖化、オゾン層の破壊、熱帯雨林の減少、酸性雨、動植物生態系の破壊など、地球規模で発生している問題について、改善に向けて取り組みます。

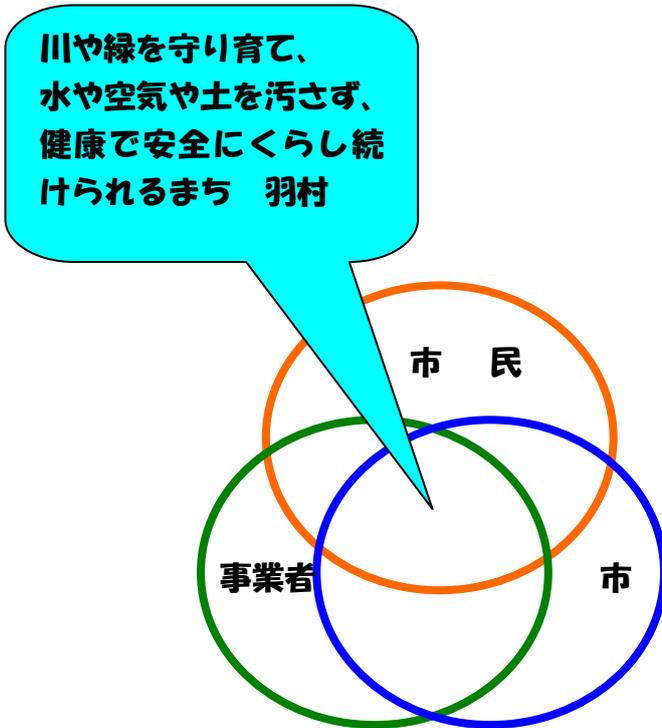
5. 環境学習と情報公開を進め、市民・事業者・市がそれぞれの役割を果たし、協力し合って行動するまち

環境問題に対する活動が活発に行われるよう、羽村市および周辺の環境情報を常時公開し、環境学習を深め、市民・事業者・市が互いに協力し、環境の保全と創造に向けた自主的な取り組みを積極的に実践します。

3 それぞれの取り組み

「川や緑を守り育て、水や空気や土を汚さず、健康で安全に暮らし続けられるまち 羽村」

を実現するため、市民・事業者・市は5つの目標の達成に向けて、それぞれの役割を果たすことが必要です。



市民の役割

1. 環境学習を深め、市民各自が環境負荷の低減に取り組み、環境保全に努めます。
2. ごみの減量と分別と再生品の利用に努めます。
3. 資源・エネルギーの節約に努め、無駄のない暮らしを進めます。
4. 自然や歴史・文化を大切に、多様な生物との共生を目指します。
5. 環境保全活動に積極的に参加し、事業者・市との連携を進めます。

事業者の役割

1. 法令・条例を守り、環境負荷の少ない事業活動を行います。
2. ごみの発生を抑制し、資源・エネルギーを循環させる事業活動を行います。
3. 再生品の利用と環境にやさしい商品の購入（グリーン購入）を進めます。
4. 従業員等の環境学習を深めるとともに、環境マネジメントシステムの構築を目指します。
5. 情報公開に努め、市民・市との連携を進めます。

市の役割

1. 市自らの活動における環境保全の取り組みを進めるとともに、環境基本計画に基づく施策を推進します。
2. 地球環境の保全を視野に入れ、公害を発生させない施策を進め、環境情報を公開します。
3. ごみの分別回収を徹底し、資源化を進めます。
4. 多摩川や公共緑地の保全に努めるとともに、民有地の緑被率の向上に向けて働きかけます。
5. 環境意識の啓発に努め、市民・事業者との連携を進めます。